

埼玉医科大学病院ニュース

第 82 号



ゆい

患者さんと医療者を結ぶ情報誌

CONTENTS

ページ 2

座右の銘

形成外科って何をする？

形成外科 診療部長 市岡 滋

ページ 3

わたしの専門

ページ 4

こんな症状ありませんか？

ページ 5 ～ 7

形成外科 治療・業務紹介 形成外科とは

ページ 8

通院サポートアプリ

LifeMark- コンシェルジュのご案内

ページ 9

スマート会計

ページ 10・11

アスリート通信

埼玉医科大学グループ アスリートクラブ

ページ 12

基本理念

外来受診のご案内

新型コロナウイルス感染症に対する対応

外来駐車場のご案内



合言葉は
あなたの幸せが
私たちの幸せです

Your
HAPPINESS
Is Our
HAPPINESS

形成外科って何をする？

昭和最後の年（1988年）に医学部を卒業し今年（2025年）で37年、埼玉医大に赴任したのが1998年で27年目になります。ほとんどの新入職員の生まれる前から形成外科医をやっていますが、未だに聞かれて上手く答えられない質問は「形成外科は何をする科か？」です。多くの外科系診療科は消化器外科、眼科、耳鼻科、泌尿器科、脳外科など扱う臓器の名前が入っています。それに対し形成外科と整形外科は対象臓器が特定されていないため、一般の方がイメージできず専門家でも端的な説明が困難です。実際しばしば形成外科と整形外科は混同されます。

海外で plastic surgery という領域があり（plastic は形を作ることができる、可塑性の意味）、これに興味を持つ皮膚科、耳鼻科、整形外科、眼科、口腔外科などの関連各科より医師が集まり症例検討会を始めたのが日本における端緒です。自分が生まれた1960年頃の話です。そこで plastic surgery の日本語訳をどうするか投票が行われました。形成外科、美容外科、プラスチック外科、復形外科、美容成形外科などの候補があり、結局、大多数の投票を得た形成外科という名称が採用されました。当初は京成電鉄と紛らわしいとの反対意見が出たと言います。

1975年形成外科は医療法による一般標榜科として正式な診療標榜を認められることになりました。

埼玉医科大学における形成外科は1980年に診療科として発足しており、伝統的な診療科に比べれば新しい一方、形成外科の中では歴史が長く臨床・教育・研究体制が十分に確立しています。

われわれが何をする科か？ 本号で紹介します。

（2025年7月）



座右の銘

**置かれた場所では言実行
前例がなければ作ればいい**

形成外科 診療部長

いちおか しげる
市岡 滋

プロフィール

愛知県出身

千葉大学医学部卒 東京大学大学院修了

1998年 埼玉医科大学講師

2000年 助教授

2007年 教授

2014年 院長補佐

2020年 副院長・診療情報管理室長・保険診療指導室長

趣味は筋トレ、映画鑑賞

わたしの専門



市岡 滋（いちおか しげる）

診療部長 教授

専門分野：再建外科、難治性創傷
（糖尿病性足潰瘍、褥瘡、
骨髄炎など）

資格：日本形成外科学会専門医・指導医、日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医、日本形成外科学会再建・マイクロサージャリー分野指導医、日本抗加齢医学会専門医、日本褥瘡学会認定師、日本フットケア足病医学会認定師、診療情報管理士



佐藤 智也（さとう ともや）

研究主任 准教授

専門分野：再建外科、下肢潰瘍、褥瘡、
皮膚軟部組織感染症

資格：日本形成外科学会専門医・指導医、日本形成外科学会再建・マイクロサージャリー分野指導医、日本創傷外科学会専門医



齋藤 順平（さいとう じゅんぺい）

病棟医長 講師

専門分野：難治性創傷、顎顔面外科
（外鼻変形など）、形成外科一般

資格：日本形成外科学会専門医、日本創傷外科学会専門医、日本内科学会認定内科医



時岡 一幸（ときおか かずゆき）

診療副部長 教授

専門分野：小児先天性疾患、顎顔面外科

資格：日本形成外科学会専門医・指導医・評議員、日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医、日本形成外科学会小児形成外科分野指導医



佐藤 弘樹（さとう ひろき）

外来医長 医局長 助教

専門分野：再建外科、マイクロサージャリー、形成外科一般

資格：日本形成外科学会専門医

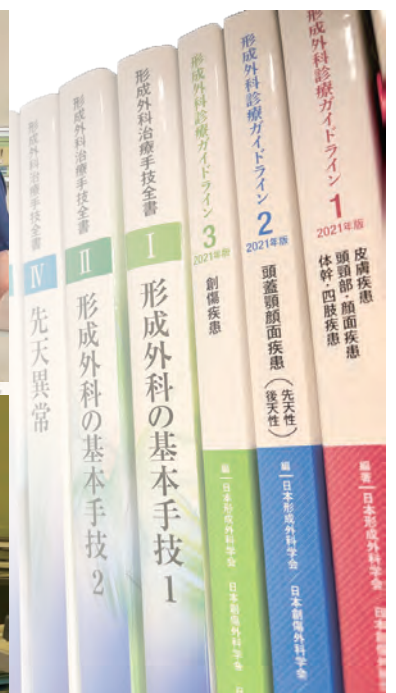


石川 洋平（いしかわ ようへい）

研修医長 教育主任 助教

専門分野：小児先天性疾患、顎顔面外科（唇顎口蓋裂など）、
形成外科一般

資格：日本形成外科学会専門医



こんな症状ありませんか？

症状	症状に関する説明・対応	左記対応外来名 (該当時)	対応医師名
けが、きずあと	切りきず（切創）、咬みきず（咬創）、やけど（熱傷）など、感染を起こさずになるべくきれいに治すために、早期の適切な治療が必要になる場合があります。また顔のけがでは、鼻や頬（ほお）の骨折も多く、早期の手術が必要な場合もあります。 きずあとが時間とともに大きくなる（肥厚性瘢痕、ケロイド）、ひきつれ（瘢痕拘縮）が起こることがあります。痛みやかゆみなどの症状が出る場合もあります。状態に合わせて、手術、放射線治療、注射、外用などによる治療を行っています。	随時 (形成外科一般外来)	外来担当医
皮膚や皮下のできもの	良性腫瘍（粉瘤、脂肪腫、いぼ、ほくろなど）がほとんどですが、まれに悪性腫瘍（がん）もあります。いずれも皮膚腫瘍切除による皮膚欠損を整容面に配慮して手術を行っています。	随時 (形成外科一般外来)	外来担当医
まぶたが下がる まつげが目に入る	まぶたが下がる（眼瞼下垂など）、まつげが目に入る（睫毛内反、眼瞼内反など）の原因は、加齢や先天性などさまざまです。視界が妨げられたり、まつげで目がゴロゴロするなど、生活に不便を感じたりする場合はご相談ください。	随時 (形成外科一般外来)	外来担当医
治らない・ 治りにくいきず	褥瘡（とこずれ）、足潰瘍などが多く、基礎疾患のある方に多く発生します。当科では国内トップクラスの診療実績があります。手術の他、最新の医療機器や材料などを駆使して質の高い治療を提供します。また必要に応じて他診療科とも連携して積極的に治療を行います。	随時 (形成外科一般外来)	外来担当医
足の症状 ①冷たい（血の気がない）、痛い ②爪がくいこむ、痛い ③靴が合わない	①血流が悪いことで生じる場合があります。血流を良くする治療（血行再建）は主に血管内治療（カテーテルによる血管内の再開通）やバイパス術（血管の移植による血流の橋渡し）があります。血管内治療の外来窓口は当科になります。バイパス術は血管外科にて行いますが、どちらが適応になるかの判断も含めて検討します。 ②巻き爪や陥入爪では足の爪の角や側面が皮膚に食い込んで痛くなります。当院では保存療法・複数のワイヤー療法、手術から最適な治療を行っています。 ③足底装具・医科向け靴・特殊靴のような足部に装着するものから、下肢全体の機能を補う装具まで様々なタイプのものがあります。足潰瘍を治療・予防するうえで、除圧・免荷は必須であり、それを実行する有力な方法の1つがフットウェアです。	【専門外来】 ①末梢血管治療（EVT）外来 ②巻き爪外来 ③装具外来	①新井 清仁 (客員講師) ②築 由一郎 (非常勤医師) ③佐藤 智也 (准教授) 山口 雅也 (助教) 三尾母 隆行 (助教) 蝦名 宰 (助教)
生まれつきの病気 (口、耳、手足など)	くちびるや歯ぐきなどに割れ目が残ったまま（唇顎口蓋裂）、耳が小さい・折れ曲がっている（小耳症、折れ耳など）、手足の指が多い・少ない（多指症など）といった症状に対して、手術などによる治療を行います。子どもの成長に合わせて、適切な治療を提案していきます。	【専門外来】 小児先天奇形	時岡 一幸 (教授) 石川 洋平 (助教)
鼻が変形している	唇顎口蓋裂や以前の鼻骨骨折のために、鼻が変形し、整容面だけではなく、鼻づまり（鼻閉）などの症状がでることがあります。適宜、耳鼻咽喉科とも連携して、軟骨の矯正や移植、鼻骨骨切りなどを行います。	【専門外来】 外鼻形成	時岡 一幸 (教授) 齋藤 順平 (講師)
ほくろ（黒色、赤色など） しみ	血管腫や母斑などのできものに対して、レーザーによる治療を行います。Q スイッチルピーレーザー、V ビームレーザー、炭酸ガスレーザーがあります。基本的に自費診療となりますが、一部、保険診療で可能な場合もあります。	【専門外来】 レーザー外来	木村 優 (非常勤医師)

形成外科

治療・業務紹介

形成外科とは

形成外科とは『身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、生活の質“Quality of Life”の向上に貢献する、外科系の専門領域』です。傷や変形をきれいに治すことを主な目的とし、顔や手足など身体表面のケガや顔面骨折、やけど、あざ、腫瘍、先天異常、皮膚潰瘍、がんの切除・再建、乳房再建および美容医療などといった専門的な知識と診療技術を持ち、これらの領域に関して適切に対応する診療を行います。必要に応じて他領域の専門医と共同して治療を行うこともあります。一般社団法人 日本形成外科学会の web サイト (<https://jsprs.or.jp/>) にも、形成外科で扱う疾患について、それぞれ分かりやすくまとめてありますのでご参照ください。

また、日本専門医機構の専門医認定制度における 19 の基本領域の一つでもあります。形成外科専門医とは、2 年間の初期臨床研修の修了後、形成外科領域全てに

関して、定められた研修カリキュラムにより 4 年以上の専門医研修を修め、資格試験に合格し専門医として認定された医師です。形成外科専門医取得後に各分野の修練を行い、さらに専門性の高い資格（サブスペシャリティ；2025 年 6 月現在、皮膚腫瘍外科、小児形成外科、再建・マイクロサージャリー、レーザー、手外科、美容外科、創傷外科、頭蓋顎顔面外科、熱傷）を取得する医師もいます。



このように非常に多くの疾患や分野を担当する診療科であることがわかるかと思います。故に各施設においては、形成外科一般診療を行いつつも、ある疾患や治療、研究について重点的に高い専門性を持つなど、それぞれの特徴もあります。私たち、埼玉医科大学病院形成外科の特徴を紹介いたします。



カンファレンス

診療実績 手術件数 2024年1月～12月			
外傷	188	難治性潰瘍	565
先天異常	92	炎症・変性疾患	86
腫瘍	207	その他	77
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	46	レーザー治療	41
		合計	1302

難治性創傷

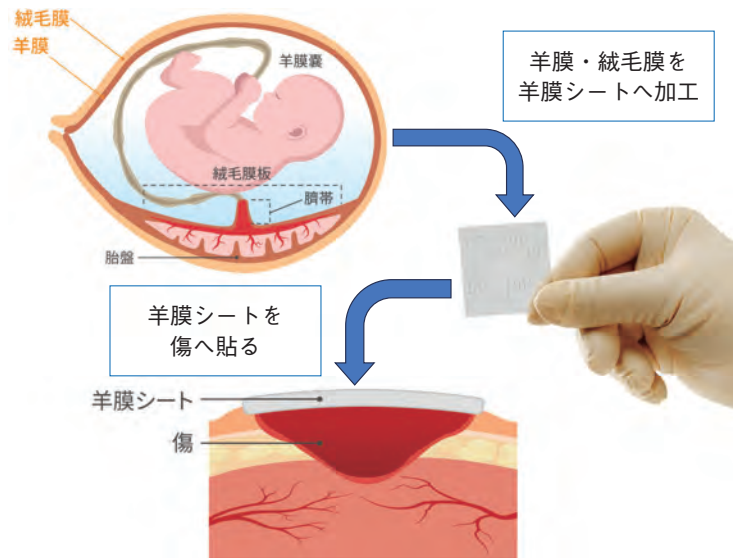
毎年公表される治療実績（DPC 全国統計）では、難治性創傷に関連する項目『壊死性筋膜炎』『骨髓炎（上肢以外）』『褥瘡潰瘍』『糖尿病性足病変』について、当院は毎年全国1位～上位の実績です。他医にて「治すことが難しい」「治らない」といわれてしまったキズ（難治性創傷）の治療を希望して、県外からも多くの患者さんが当科を受診しています。複雑かつ多岐にわたる原因により創傷は難治化します。これらの原因を可能な限りコントロールして治癒方向へと導きます。創傷が難治化した場合、壊死組織の付着や細菌による汚染など、『汚い』状態であることが多いです。まずはきれいにする手術（デブリードマン）を行い、その後、創部を閉鎖する手術（再建術）を実施することが多いです。原因疾患などがある場合は、手術に先行もしくは同時に治療を行うこともあります。

また短時間で進行・重症化するような壊死性筋膜炎を代表とする致死率の高い緊急疾患の受け入れも積極的に行い、救命や、可能な限りの機能温存を目指して治療にあたっています。近年では、人食いバクテリア（劇症型溶血性レンサ球菌感染症）の報告数も増加していますが、当科での受け入れ・治療実績もあります。



局所陰圧閉鎖療法（Negative pressure wound therapy）

これらに対応すべく高度な技術を要する外科的治療などを提供するとともに、さまざまな治療機器や最新治療を導入して難治性創傷の治療を実施しています。例えば、局所陰圧閉鎖療法（Negative pressure wound therapy）では創部へ機器を装着して適度な陰圧により治癒を促進させる治療法です。また近年本邦でも保険治療が可能になったヒト羊膜使用組織治癒促進用材料（エピフィックス®）も国内でいち早く導入しました。これには創傷治癒の促進に関わるさまざまな因子が含まれ、高い治療効果を得ています。他にもさまざまな治療法があり、私たちは創部の状態に合わせて最適な治療法を検討し、患者さんへ提案していきます。



ヒト羊膜使用組織治癒促進用材料（エピフィックス®）
マイメディクスジャパン合同会社、グンゼメディカル株式会社からの提供画像より作成

小児先天疾患・顎顔面外科

小児先天疾患では、主に口唇口蓋裂や多指症、合指症、耳介疾患などを扱います。口唇口蓋裂治療では、形成外科だけではなく、歯科やリハビリテーション（言語聴覚士など）等との連携が不可欠です。当科は明海大学病院矯正歯科とも連携して治療を行っています。いずれの小児先天疾患においても成長に合わせた治療をモットーとして、保護者やお子さんとも相談しながら行っています。

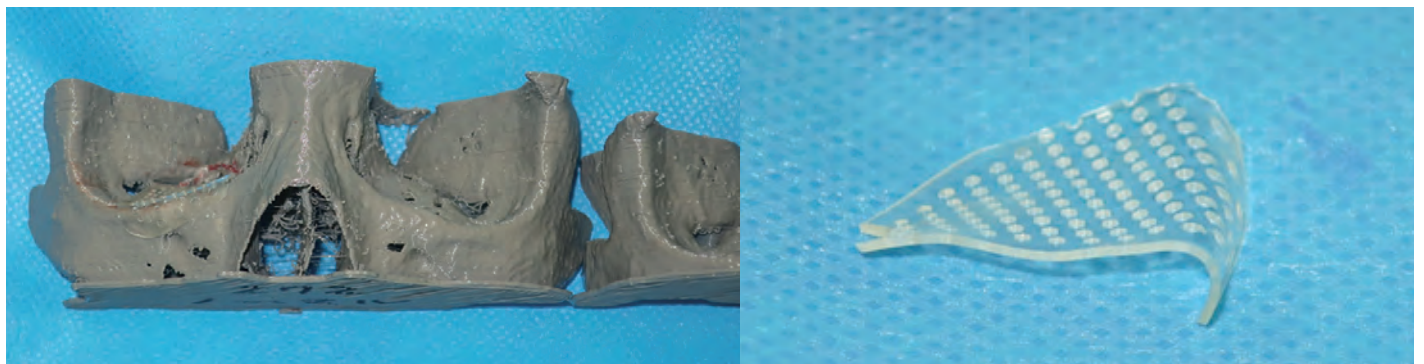
また顎顔面外科領域では、顔面骨骨折や外鼻形成なども扱います。顔面骨骨折が受傷早期の整復術を必要とする場合があります。鼻（鼻骨）、ほお（頬骨）、目の周り（眼窩）などの骨折が多く、時間が経ち、骨が変形したまま癒合すると整復が困難となります。受傷後、なるべく早めの受診をお願いします。複雑な骨折・病変に対応するために必要な場合は3Dプリンタで模型を作成し、術前に整復固定を入念に確認します。かみ合わせなどの調整が必要な場合は歯科・口腔外科、眼窩骨折など鼻腔内からの内視鏡的アプローチやガイドが必要な場合は耳鼻咽喉科と連携して治療を行う場合もあります。外鼻形成の治療でも耳鼻咽喉科との連携により、先天性（口唇口蓋裂など）や後天性（鼻骨骨折後の変形残存など）に伴う外鼻変形と、鼻中隔湾曲などによる鼻閉の症状を同時に治療することが可能になりました。必要に応じて、自家軟骨移植（鼻中隔軟骨や耳介軟骨、肋軟骨など）や鼻骨骨切りにより形態を整えます。



手術前

口唇裂

手術後



事前に作成した3Dモデル（左）より、眼窩底プレート（右）を作成
眼窩底骨折

通院サポートアプリ

LifeMark-コンシェルジュのご案内

スマートフォンで
通院を便利に！

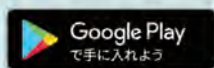


まずはアプリをインストール！

▼iOS



▼Android



※本アプリはタブレットには対応していません。

※AppleおよびAppleロゴは、Apple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

※Google Play およびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

通院サポートアプリ コンシェルジュとは？

お手持ちのスマートフォンにアプリを入れていただくことで、快適な通院をサポートします。



利用開始にはアプリインストール後、窓口にて登録手続きが必要です。

埼玉医科大学病院では

▶ 診察状況のお知らせ

受付後は院内・院外のどこにいてもスマートフォンに通知でお知らせします。

▶ 予約日前日のお知らせ

スマートフォンに通知でお知らせします。

▶ 予約日の確認

スマートフォンからお好きなタイミングで予約確認ができます。

お問い合わせ

本館1階医務部窓口までお問い合わせください。

会計待ち時間をゼロに！
埼玉医科大学病院「後払いクレジットサービス」
スマート会計のご案内



外 来

1

受付

スマート会計専用受付機でエントリー。
『★ご利用票★』が発行されますので
忘れずにお受け取りください。

2

診 察

従来通り診察・検査へ。終了後、
外来や検査室で会計ファイルを受け取ります。



3

帰 宅

会計ファイル、①の『★ご利用票★』を
スマート会計窓口へ提出。
処方箋・予約票などを受け取り、
会計を待たずに帰宅できます。

入 院

1

受付

入院時にスマート会計専用受付機で
エントリー。
『★ご利用票★』が発行されますので
入退院の窓口へお持ちください。

2

入 院

入院時にエントリーいただければ
**入院中の定時請求も自動で
精算を行います。**
※定時請求は月締め翌月10日頃にお渡し
しています。
※請求後、約4日後にカード決済となります。

3

退 院

**退院時は入退院窓口に立ち
寄りず帰宅できます。**
※保険証確認等、お立ち寄りいただく場合も
ございます。

本サービスのご利用には事前登録(無料)が必要です。

診察前のご登録で、当日の会計からご利用いただけます。

スマート会計ご利用登録サイト
<https://s6.medicalpay.jp/saitama/login/>



※ご登録から完了まで、安全のためご自身の接続環境に切り替えてください。(Wi-Fiオフ推奨)

◇クレジットカードは現在お使いのカードをご利用いただけます。※①

◇領収書は後日、スマート会計領収書発行機から発行いただけます。

※①当院と提携のある右記カード会社に限ります。



ご不明な点は右記まで
お問い合わせください



埼玉医科大学病院 医務部
スマート会計(後払いクレジット窓口)
TEL:049-276-1128(外来)
049-276-1129(入院)
(平日・土曜 8:30~17:00 日曜・休祝日除く)

※本サービスはグローリー株式会社「待たずにラク〜だ」を使用しています。('待たずにラク〜だ'は、グローリー株式会社の商標です。)

アスリート通信

埼玉医科大学グループ
アスリートクラブ

東日本実業団対抗

陸上競技選手権

2025 年 5 月 23 日～ 25 日

埼玉医科大学アスリートクラブ
(<http://www.smu-athlete.jp>)



1500 m 保坂野恋花



5000m チェボディビン・カドゴ

〈東日本実業団陸上〉

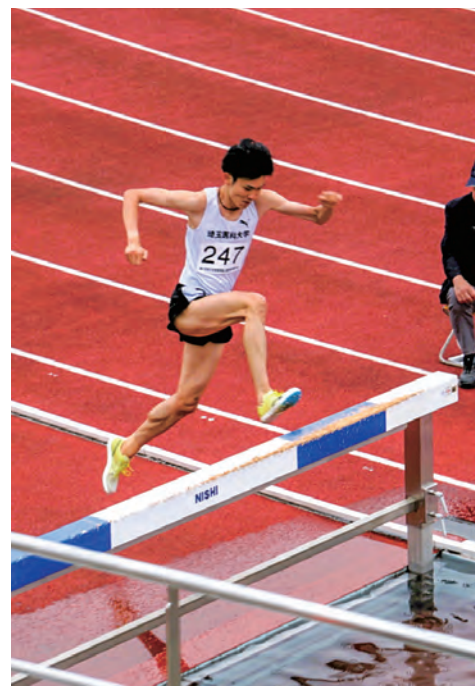
5 月 23 日～ 25 日の 3 日間にわたって熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われました。当院アスリートクラブは男子と女子合わせて 23 名が参加し、それぞれの競技で自己新記録や今季ベストを出すことができました。その中でも男子は 1500M で中島弘太選手が組一着の総合 5 位、3000M 障害で中園慎太郎選手が 2 位となりました。女子はカドゴ選手が 5000M で 7 位と実業団の強豪選手が多数エントリーするなか健闘いたしました。



1500m 杉本桃花



1500m 古賀華実・杉本桃花



3000 m障害 中園慎太郎

また、本大会では新人職員の選手も出場しました。慣れない社会人生活や研修の疲れもある中での試合でしたが各人が全力を尽くしました。今後は先輩方と同じく、競技活動と社業の両立を図るとともに駅伝の主力メンバーとして活躍できるように精進してまいります。今後ともご指導ご声援のほど、よろしくお願いいたします。



1500m 中島弘太（新人）、長山瑞季（後ろ）



800 m 吉田詩央（新人）



1500m 長山瑞季、分須尊紀（新人）、木山凌、菅野大輝



5000 m 鶴元太（新人）



5000m 金谷紘大（新人）

—基本理念— 当院は、すべての病める人に、満足度の高い医療を行うよう努めます。

病院の基本方針

1. すべての病める人々にまごころをもって臨みます。
2. 安心で質の高い医療を実践します。
3. まわりの医療機関と協力し合います。
4. 高い技能を持つ心豊かな人材を育成します。
5. より幸せとなる医療を求めた研究を推進します。

患者さんの権利

1. ひとりひとりが大切にされる権利
2. 安心で質の高い医療を受ける権利

3. ご自分の希望を述べる権利

4. 納得できるまで説明を聞く権利
5. 医療内容をご自分で決める権利
6. プライバシーが守られる権利

小児患者さんの権利

1. こどもが最善の治療を受けて生きる権利
2. こどもが暴力から守られる権利
3. こどもが能力を十分に伸ばせるような医療を受ける権利
4. こどもが自分の診療について自由に意見を述べる権利

外来受診のご案内

診療日 月曜日～土曜日

休診日 日・祝日、年末年始（12/29～1/3）

診察時間 9:00～17:00

受付時間 8:30～17:00（初診の方 8:30～11:00、12:30～14:00（土曜日を除く）※）
※紹介状をお持ちの方のみ（一部診療科は除く）になります。

紹介状をお持ちの方は、事前に予約センターで電話予約をしたうえでご来院ください。

電話番号 049-276-1179

受付時間 8:30～17:00（月曜日～土曜日（日・祝日を除く））

新型コロナウイルス感染症に対する対応

新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行し、医療機関では高齢者など重症化リスクの高い人たちが集まるため、施設内において感染が拡がらないよう対策を続けていくことが求められています。

来院される際には今まで通り**手指衛生の実施**、院内では常に**マスク着用**をお願い致します。

最新の情報を元に、より良い感染対策を考え、患者さんに安心できる医療を提供できるようにこれからも取り組んでまいります。

駐車場のご案内

構内有料 駐車場

A 駐車場（障害者専用）、
B 駐車場、C 駐車場、
1ビル前駐車場（障害者専用）

→外来患者さんが最優先で駐車可能です。

構外提携 有料駐車場

上記以外のD-Parking
（白い看板）

→外来患者さんとお見舞いの方用になります。

検印

第1ビル駐車場管理室
本館1階整備センター

障害者手帳の交付を受けている方は、駐車券を手帳と一緒に割引処理窓口にご提出下さい。駐車料金が無料となります。

埼玉医科大学病院ニュース 第82号

発行日 2025年8月1日

発行責任者 病院長 篠塚 望

編集発行 埼玉医科大学病院 病院広報戦略室

TEL 049(276)1121

FAX 049(294)8222

www.saitama-med.ac.jp/hospital/index.html

